



6月は「環境月間」環境について考え行動してみませんか？

6月5日は「環境の日」。6月5日からの1週間は「環境週間」。6月は「環境月間」です。環境学習館では、1年間通して環境問題に取り組んでおり、とくにこれらを意識していません。6月開催のまちなかエコ市場はもうすこしエコを全面に出したのものとする等の工夫は必要かもしれません。

これとは別に3月21日は国連による「アースデー」ですが、山口県では。若い人達が運営委員会を組織して、3月ではなく4月に光市虹ヶ浜のアースデー@瀬戸内(2007~2015)、下関のアースデー関門(2011年~)、山口市亀山公園でのアースデー山口(2013年~)と活発なイベントが行われてきています。われわれも当初は虹ヶ浜のイベントに何回か参加したことがあります。

【イベント出展の様子】



エコ教室

パネル展示

宇部市では宇部市主催のごきげん未来フェスタや新川市まつりや宇部まつり、まちなかエコ市場への出展がこれらに代わるものとなっていますが、若者の積極的な関与は不足しているように思います。

(浮田正夫)

まちなか銀天おそうじ隊募集！

まちなか環境学習館周辺や銀天街アーケード、塩田川、中川等を掃除しています。

メンバーはその日集まってくれた方々。楽しく「まち」をきれいにしませんか？

おそうじの後は、お茶会でホッとひと息♪



申込
不要

6月25日(日)15:00~

学習館(銀天エコプラザ)前に集合

おそうじ隊参加者には環境地域通貨エコハ2枚進呈！

第24回 まちなかエコ市場

6月24日(土)10:00~15:00

次のステップに向かって！

中央街区公園の整備が9月から本格的になります。
野外ステージや公園の屋根もリニューアルします。
エコ市場も次のステップに向かって、頑張っていきます！



野外ステージは
多彩な出演者

場所:銀天エコプラザ 中央街区公園 & 野外ステージ

名物軽トラ市
産直野菜の販売



子育てグッズリユース広場
不用品回収も実施



宇部市環境学習ポータルサイト

「うべっくる」

うべっくる

検索

<http://www.ubekuru.com> [kuru.com](http://www.kuru.com)

宇部市のいろいろな環境学習拠点の紹介や環境関連のイベントのお知らせなど、随時更新しています。

「銀天エコプラザ」の詳しい紹介もあります。

Facebook や twitter へもこちらからアクセスできます。



熱帯植物友の会 (トロピカルフレンズ)



平成7年(1995)4月、常盤公園に、ラン室・サボテン室・熱帯植物室の3室で形成される「熱帯植物館」が新規開設され、同年9月に「植物を愛好し、熱帯植物館の充実と発展に寄与し、会員の親和をはかる」との目的を掲げて、『熱帯植物友の会(愛称トロピカルフレンズ)』が発足しました。以来22年間、この熱帯植物館を市民サイドから応援し、見守って来ました。

また、『熱帯植物友の会』主催行事としては、春の「定期総会と講演会」、夏の「植物観察と果物抽選会」、秋の「植物文化作品展」、冬の「七草がゆとそばがき試食会」など、年間を通して各種行事を実施し多くの市民が参加されています。

ところで、現在のときわミュージアム「世界を旅する植物館」(平成29年4月29日リニューアルオープン)は、常盤公園の3代目植物館で、初代は昭和40年(1965)に開設された「宇部常盤サボテンセンター」がルーツであり、サボテン博士として親しまれた、宇部市の故伊藤芳夫さんが育てたサボテンから始まりました。そして、2代目となる平成7年オープンの「熱帯植物館」に引き継がれ、更に今般リニューアルオープンした

「世界を旅する植物館」の誕生となりました。

この「世界を旅する植物館」は、世界をめぐり珍しい植物を日本に運ぶ、プラントハンター西畠清順さんの監修によるもので、八つのゾーンで形成され、それぞれ珍しいシンボルツリーが配置されています。

各ゾーンのシンボルツリーは以下の通りです。

- ①熱帯アジアゾーン／バナヤンツリー ②熱帯アメリカゾーン／パラボラッチョ ③アフリカゾーン／バオバブ(今回最大の植物) ④南アメリカゾーン／キメンカク ⑤北中アメリカゾーン／プリンチュウ ⑥ヨーロッパゾーン／オリーブ ⑦オセアニアゾーン／ポトルツリー ⑧中国・アジアゾーン／ハンカチノキ

『熱帯植物友の会』としては、新植物館の発展をボランティアガイドなどでサポートするとともに、各ゾーンの植物を宇部の財産として末永く見守っていきたいと思います。

熱帯植物友の会(トロピカルフレンズ)

会長 藤田 東一

〒755-0025

宇部市野中3丁目4-29 (ときわミュージアム内)

TEL 0836-37-2888 FAX 0836-37-2889

うべ環境コミュニティー会員



コラム

里山ビオトープ二俣瀬の活動を

通じて思うこと



環境保全のための外来種の植物、動物を排除し絶滅危惧種を保護するための活動としてエコアップを実施していますが、会員の高齢化が進み足腰が弱り体力にも限界を感じるこの頃です。宇部市からの委託事業として維持管理助成金をうべ環境コミュニティーとして頂いており、他は会費のみで収入は少ない状態です。先日は里山ビオトープの自然観察隊の決隊式を行いました。今年は20組の親子が参加をして山野草の採集をして食べられる野草を仕分けして会員により天ぷらにしてもらい全員でいただきました。自然観察隊員は小学生以上の子どもを対象にしており、この時は全員が若返りをして元気になります。参加をした子ども達によるとタラの芽、よもぎ、つくし、しいたけ、タケノコ、ノビルが美味しかったと話していました。



たけのご掘り



山野草採集



山野草天ぷら

[自然観察隊の活動の様子]

今後の自然観察隊の年間予定は5月の野鳥観察、6月の田植え、8月の水生動物観察、9月の秋の昆虫、10月の稲刈り、11月の里山の暮らし。12月の餅つきと行事が予定されています。この自然観察会で経験したことで、子どもが成長してこれからの環境保全に生かしてほしいと思います。

(田村 勝芳)



宇部市まちなか環境学習館 銀天エコプラザ

〒755-0045 山口県宇部市中央町二丁目11番21号

交通手段 JR宇部線:「宇部新川駅」徒歩7分

宇部市営バス:「宇部中央バス停」徒歩3分

駐車場 無し (近隣の有料駐車場等をご利用ください)

TEL/FAX 0836-39-8110 E-mail ubekankyocom@gmail.com

開館時間 9時~21時 HPアドレス; <http://ubekuru.com/>

休館日 毎週火曜日、年末年始(12月29日~1月3日)